

11 / 11 校長講話

最近進んで挨拶する姿が多く見られるようになりました。とても嬉しく感じます。

さて、先週の金曜日と土曜日は「なつくも音楽会」でした。土曜日は、たくさんの方や保護者の方が、皆さんの歌声や合唱を聴いてくださいました。お家に帰ってから、家族の皆さんに褒めてもらった人も多かったのではないのでしょうか。私は、地域の方からこんなお褒めの言葉をいただきましたので紹介しますね。

「夏の雲小学校の子供たちは、きっと頑張りやさんが多いのでしょうね。また、思いやりのある子が多いでしょう。音楽は自分の一つ一つの努力と友達とあわせる気持ちがないと、聴く人の心に響きません。今日ほどの学年の歌声も合奏も心に響きました。そして、それを支えた教職員の皆さんも素晴らしいですね。今日は幸せな気持ちになりました。」と…

この話を聞いて私は心がぽっと温かくなりました。なんでも頑張る心、思いやりの心 これからも大切にしたいです。

話を変えます。みんなに応援してほしい人たちがいます。それは、6年生です。実は、明日、6年生は光が丘夏の雲小学校の代表として連合音楽会へ参加します。連合音楽会とは、練馬区内の5、6年生が練馬文化センターに集まり合唱と合奏を披露するのです。

今まで皆さんは、6年生のお兄さんやお姉さんからたくさんの優しさや励ましを受けてきましたね。今日は恩返しする日です。1～5年生の皆さんが6年生へパワーを送りたいと思います。

では、校長先生が呼びかけたあと「それ」と言います。「それ」を合図に皆さんが声を思いっきり応援してください。

フレーフレー6年生。 （フレーフレー6年生。）

頑張れー頑張れー6年生。 （頑張れー頑張れー6年生。）

6年生の皆さん、下級生のパワーは届きましたか。明日下級生の思いを胸に頑張ってきてください。